



Vol. 46

# やすらぎの郷さと



旅行先での坂本様

## 就任の挨拶 やすらぎの郷 園長 野見山 浩志

木々の緑の深みも増し、夏めいてまいりましたが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当施設をご利用の方々やご家族、ボランティア、地域の皆様には温かいご支援ご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

私は、平成31年4月1日付で、田中園長の後任としてやすらぎの郷園長に就任いたしました野見山浩志（のみやまひろし）です。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

さて、去る5月1日をもって、ついに「令和」という新時代の幕開けとなりました。奇しくも、この日は、私どもの母体である日本赤十字社の創立記念日でもあるわけですが、新天皇即位の日という歴史的な大義が加わり、極めて重要かつ意義深い日となりました。

ご承知のとおり、この「令和」の2文字には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められていると安倍首相は述べています。

これは、正に高齢者福祉のあり方にそのまま合致する言意であると私は感受しております。高齢者の方々を支えていく文化を築いていくためには、人々が美しく心を寄せ合うということが、極めて重要なカギになると思うからです。

やすらぎの郷の基本理念は、“人道・博愛・奉仕の赤十字精神にのっとり、地域に密着した温もりのある質の高い介護の実践に努める”ことでもあります。

この基本理念を胸に、やすらぎの郷が介護を必要とされる方々に寄り添い、「令和」の真意を高齢者福祉に反映させていくことが、新時代に私たちに託された大きな課題であり使命であると考えています。

そのためにも、利用者の皆様が、安全に安心して当施設をご利用いただけるよう、日々スタッフの介護・看護等の知識・技術のレベルアップに努め、ご家族やボランティアの皆様と密に連携・協議を図りながら、職員一丸となって、揺るぎない施設の運営に取り組んでいかなければならないと、決意を新たにしております。

今後とも、やすらぎの郷が皆様から信頼され、期待され、そして愛される施設として進化していけるよう、鋭意努力してまいりますので、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



## やすらぎの郷 人事異動 ..... Personnel change

\*平成31年3月1日付

採用	現職	氏名	
	営繕・送迎業務員	柳池 正博	

\*平成31年3月31日付

	現職	氏名	転出先
定年退職	介護課長	吉田 憲二	
退職	営繕・送迎業務員	恒吉 佑二	
転出	園長	田中 智久	日本赤十字社福岡県支部 事務次長
転出	事務課主事	福岡 大輔	日本赤十字社福岡県支部 救護・福祉係長

\*平成31年4月1日付

	現職	氏名	前職
転入	園長	野見山 浩志	今津赤十字病院 事務副部長
転入	事務課主事	東 賢三	日本赤十字社福岡県支部 総務課主事
昇任	介護課長	廣田 弘樹	生活相談係長
配置換	生活相談係長	安達 満	居宅介護支援係長
配置換	特養看護師	杉田 友美	デイサービス看護師
配置換	東棟介護職員	安河内 将英	西棟介護職員
配置換	西棟介護職員	中村 晃司	東棟介護職員
配置換	ケアハウス主事 兼 特養事務課主事	渡邊 康一	ケアハウス主事
採用	ケアハウス介護職員	脇坂 夏生	東棟嘱託介護職員
採用	東棟嘱託介護職員	佐竹 由佳	介護補助業務（パート）
採用	パート介護職員	長坂 ひとみ	
採用	介護補助業務（パート）	松熊 たき子	
任命	ケアプラザセンター管理者	安藤 大相	居宅介護支援専門員

Watashito

# わたしと 介護

Kaigo

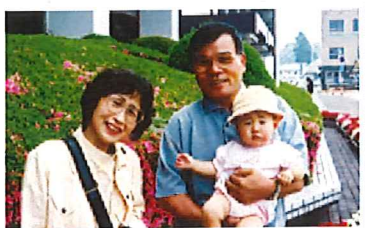
やすらぎの郷は人の想いを支えます



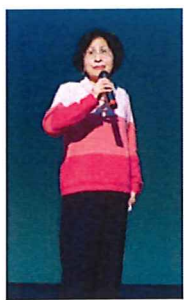
坂本光子様の御主人より  
お話を伺いました。

## 御主人から見た光子氏の性格

家内とは、私が28歳で彼女が27歳の時に出会い、1年のお付き合いの末結婚しました。当時は親から早く結婚



してほしいと言われていたので、少し急いで結婚したところもあります。家内の性格はとにかく頑固で、また独断で何でも決めてしまうところがありました。私が長距離トラックの運転手をしていたので家を空けることが度々あり、東京への長距離の時など長く家を空けることもありました。そんな私の目の行き届かないところで、今思えば家内は好き勝手なことをしていたように思います。私に内緒で車の免許を取っていたことがあり、いつのまにか車も購入していました。なんて無謀なことをする人だと思いましたね。また家内は一台車をぶつけて潰したことがあり、その時は私も頭にきて「もう絶対に車には乗せん！」と言ったら、「車に乗らんと足がないけん困る！」と一度言ったら聞かない人でした。金銭面ではいろいろと苦労しましたが、本当に気が強い人でしたね。



## 光子氏の変化…

平成19年に糖尿病を発症し、インスリンの投与が始まりました。また宗教にのめり込む時期もあり、その頃から少しずつ家内の様子が変わってきました。物忘れが多くなってきて、自己主張がより強く感じられるようになりました。私一人ではどうすることも出来ず、まわりにも相談し、精神科に連れて

行ったときに先生からこう言われました。「坂本さん！いろいろ大変でしょうが、怒ったり手を出したらいけませんよ。怒るとなお反抗しますよ！」と。私は一度も手を上げたことはありませんが、その時の言葉はしっかりと覚えています。物忘れで一番印象に残っているのは、家内がスーパーに買い物に行った時に、車で行っている事を忘れ「車がない！」と電話してきたことです。車はちゃんと駐車場にありました。他にも、病院に入院していた時に、無断で病院を抜けだし行方不明になったことがありました。あちこち探しまわりましたが、自分たちが住んでいる町でフラフラ歩いている所を見つけた時は本当に心臓が止まるかと思いました。まだその頃は多少のお金が管理できていたので、タクシーを使って帰ってきたようです。この事も含め、ケアマネジャーに相談して、家内を専門の病院に連れて行きMRIの検査をして、平成23年にアルツハイマー型認知症との診断を受けました。その頃はまだ杖で歩けていましたが、翌年の平成24年に頸椎性脊髄症の手術のため入院中にベットから落ちて左大腿骨転子部骨折。またその翌年の平成25年には、私が散髪に連れて行こうとほんの少し目を離した隙に転倒して、今度は右大腿骨転子部骨折。それから車椅子生活になりました。

## 在宅での介護の苦勞

在宅での介護で一番苦労したのは本人を抱えることでした。病院の看護師さんのように見よう見まねでやってみましたが、腰に負担がかかるばかりで全く思うようにできませんでした。家内の体重はそんなになかったのですが、うまく要領が掴めず大変でした。元々長距離トラックをしていたので腰痛もあり、本当に苦労しました。また糖尿病も持っているので、食事の事も考えながらやらないといけなし、インスリンの注射も朝と夕方の2回、私がしていたので側を離れられなかったです。当初自宅から近くのク

リニックを利用していました。本人が嫌がり行きたがらなかった。その時は行きだけは私が送り、帰りの送迎だけをお願いしていました。家内が家にいない間は家の掃除や自分の時間ができて助かっていました。そんな生活が5~6年続いたかな。まわりからは私が先に体を壊すんじゃないかと心配され、早く入所を勧められました。私の妹が看護師をしていたので何かあると相談していました。とても心強かったです。

### やすらぎの郷への入所まで

ケアマネより入所を勧められ、近くのある施設を見学に行きましたが、そこは施設全体が暗く感じ、また糖尿病でインスリンの件を伝えると断られましたね。いろいろ回りましたがそんな時、やすらぎの郷を紹介してもらい娘と見学に行きました。やすらぎの郷の玄関に入った瞬間「ここだ！」とピーンとききましたよ。広いし、明るいし、家からも近いし、なにより娘も気に入ってくれた。ただ入所するには順番がかかるという事で、それまでの間、ショートステイを週6回、デイサービスを1回というサービスを繰り返し、施設入所を待ち、平成30年7月2日に入所しました。入所当初は、家内がまわりに迷惑をかけるのでは



はないか、気が短いのでトラブルにならないかと不安で仕方なかったのですが、今は安心してい

ます。落ち着いてかんしゃくも起こさず過ごしているし、血糖値も安定している。自宅にいる時は食事には気を付けていましたが、血糖値の変動があったので、ここに来て本当に良かったと思いました。私より長生きするんじゃないかと思っています(笑)

### 入居してからの心境

早いもので入所してからもうすぐ1年になりますが、日に日に家内の変化を感じています。昔の写真を見せても何も覚えていないし、孫の写真を見せても名前が出てこない。自分が拾ってきた犬(リキ)も覚えていないし、今年の桜の時期に外出させて、少しの間自宅に立ち寄ったのですが、家内から「ここどこね?」と言われた時にはがっかりしました。また毎年「母の日」に栃木に住む次女からお花が届くのですが、お礼の電話で娘の声を聴かせてもあまり分かっていない様子で…このままだといつか私の事も忘れてしまうのではないかと不安で仕方ないです。だから出来るだけ1週間おきのペースで会いに来ています。糖尿があるので、せめてブラックのコーヒーだけでも飲んでもらいたいと思って持って来ています。これからもなるべく面会に来て、私を忘れないでほしいなと思っています。

### インタビューを終えて

今回インタビューを通し、たくさんのお話を聞く事が出来ました。大変な時期を乗り越え、心から奥様と向き合い、介護に取り組みまれてきたことが分かり心を打たれました。夫婦になったのも「縁」ならば、やすらぎの郷で出会ったこのご縁も大切に、これからもやすらぎの郷職員が一丸となり、入所者の方々と向き合っていきたいと思っています。

ありがとうございました

## 吉田 憲二氏 恒吉 祐二氏 車イス寄贈

前介護課長・吉田 憲二様は、平成8年6月、やすらぎの郷に生活相談員として入社以来、約22年にわたり職務に精励。当施設の発展に多大な貢献をされ、平成31年3月31日付で定年退職されました。

前営繕・送迎業務員・恒吉 祐二様は、福岡赤十字病院を定年退職された後、平成21年4月にやすらぎの郷に再雇用として入社。長年に渡り、施設内の営繕及び利用者の受診時の送迎担当職員として勤務され、平成31年3月31日付で退職されました。



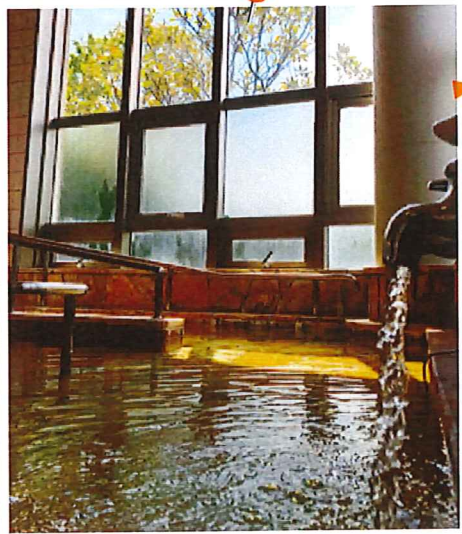
この度、吉田様、恒吉様から、当施設に車イス3台の御寄付をいただきました。ありがとうございました。



# デイサービス



Day Service



## 【お風呂が好評です】

### ◎浴室（一般浴）

天井が高く開放感のあるお風呂です。大きな窓からの柔らかい外光がご入浴のひとときを照らしてくれます。旅館の大浴場のようにゆったりとした雰囲気でご入浴していただけます。浴槽内は手すりを多く設置しておりそれらを伝って、安心して入れます。またスロープがありますので浴室用シャワーキャリーを使っての入浴が可能です。



### ◎機械浴

一般浴が難しい方は機械浴を使用します。専用キャリーで座った姿勢のままお湯に浸かれます。手足を伸ばして肩まで浸かれるため、車椅子で生活されている方が大変喜ばれるお風呂です。



### ◎脱衣室

最大9名が着替えをすることができる脱衣室です。車椅子や歩行器での移動もスムーズです。洗面所、トイレが設置されており、ご利用者さんはゆったりと身だしなみを整えられています。



## 新機種導入、コンテンツが増えました

デイサービスでは「運動・口腔・認知」からなる生活機能の維持・向上を目的として通信カラオケ機器を活用しています。このたび新機種導入に伴い、音楽や体操、ゲームなど500以上の多彩なプログラムを楽しめるようになりました。その中でも多くにご利用者様に好評なコンテンツをご紹介します。

### ◎人気演歌歌手とデュエット



氷川きよしさんご本人とデュエットしているような体験ができます。見つめ合いながら歌っているようで女性のご利用者様はうっとりです。

### ◎懐かしの芸能・スポーツニュース



往年のスターや活躍したスポーツ選手の名前を、当時の紙面や写真をみながら当てるクイズです。ご利用者さまの青春懐かしい思い出が蘇り、みなさん盛り上がり参加されています。

### ◎音楽体操やフィットネスの映像一新



毎日行っている健康体操の映像が鮮やかになり、今まで以上に動きが見やすくなりました。座った姿勢で歌いながら安全に身体を動かすことができます。

# 利用者満足度 アンケート調査を行いました



## 1. アンケート対象

特養・ショートステイ・デイサービス・ケアプランセンターのご利用者及び家族

## 2. 種別毎配布数及び回答数（回答率）

種別	配布数	回答数	回答率
特養・ショートステイ	104件	55件	53%
デイサービス	58件	45件	78%
ケアプランセンター	68件	42件	63%

## 3. アンケート項目

### 【共通項目】

- 挨拶や身だしなみ、来所された際の対応は気持ちの良いものですか。
- 職員の言葉使いは丁寧でしょうか。
- 介護計画【ケアプラン】の内容は要望を踏まえ、分かりやすいものとなっていますか。
- 食事のメニューや彩りは豊かなものとなっていますか。（特養・ショート・デイ）
- 施設内の快適さは満足いくものですか。（特養・ショート・デイ）
- 病気や怪我などをしたときの対応については満足いくものですか。（特養・ショート）
- 整容については満足いくものですか。（特養・ショート）

### 【特養のみ】

- 施設内行事について、内容は十分なものですか。

### 【ショートステイのみ】

- 退所時に利用中の様子などを報告できていますか。

### 【デイサービスのみ】

- 活動内容は楽しめるものとなっていますか。
- 利用中の体調の変化など、ご家族に報告できていますか。
- 送迎時間やその他の対応は満足ですか。

### 【ケアプランセンターのみ】

- ご相談やお問い合わせに対し、迅速に対応できていますか。
- 介護保険や各種制度等の説明は丁寧で分かりやすいものですか。
- サービス担当者会議は要望を言いやすい雰囲気ですか。
- 担当のケアマネージャーは相談しやすい雰囲気ですか。

## 4. 回答形式

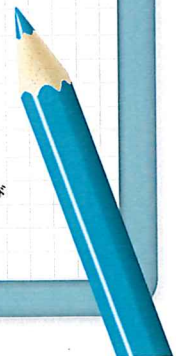
単一選択型（1.満足 2.やや満足 3.普通 4.やや不満 5.不満）

## 5. アンケート結果

- 特養、ショートステイにおいては、全ての項目において6割以上が満足、やや満足という結果でしたが、病気や怪我などの時の対応及び整容についてやや不満があるという結果でした。
- デイサービスにおいては、全ての項目において5割以上の方が満足、やや満足という結果でしたが、食事のメニューや彩りに関してやや複数の方が不満、不満があるという結果でした。
- ケアプランセンターにおいては全ての項目において8割以上の方が満足、やや満足という結果でした。

## 6. アンケート結果の公表について

今回、ご協力いただいたアンケート結果の詳細やご意見に関する取り組みにつきましては、管理棟ホール掲示板及び当施設ホームページにて公表しておりますので、ぜひご覧ください。  
頂いたご意見を参考に今後、更なるサービスの向上に努めて参ります。ご協力ありがとうございました。



日本赤十字社福岡県支部  
特別養護老人ホーム

やすらぎの郷

〒811-2208 福岡県粕屋郡志免町大字吉原600番 TEL.092-936-2022 FAX.092-936-2135  
ホームページ <http://yasuraginosato.org/cgi-bin/index.cgi>

令和元年6月発行